岩盤ボーリング柱状図

調査名　二級河川　沼田川水系　栃木川　通常砂防事業に伴う設計等業務委託

事業・工事名

調査目的及び調査対象　砂防　砂防

ボーリング名	B-47-1	調査位置	広島県東広島市河内町	北緯	34° 30' 42.8438"
発注機関	広島県西部建設事務所東広島支所	調査期間	令和3年 5月31日～ 令和3年 6月 2日	東経	132° 48' 21.6129"
調査業者名		主任技師		現場代理人	コア鑑定者 / ボーリング責任者
孔口標高	TP 248.76m	角度	180°上 90° 下 0° 0°	方向	北 0° 270°西 90°東 180°南
総削孔長	12.00m	地盤勾配	0° 水平 0° 鉛直 90°	使用機種	試錐機：東邦DO-D型 / エンジン：ヤンマー TF-90M / ポンプ：東邦BG-3C型

標尺(m)	標高(m)	深度(m)	工学的地質区分名(模様)	工学的地質区分名	色調	風化の程度	変質の程度	硬軟	コア形状	割れ目の状態	岩級区分	コア採取率(%) / 最大コア長(cm) / RQD(%)	記事	孔内水位/測定月日
1	247.76	1.00		礫混り砂質シルト	暗褐灰							100	シルトの粘性は低い。砂は細～中砂主体でφ0.5～3cm程度の亜角礫を含む。植物の根や葉を含む。	
2				玉石礫混じりシルト質砂	暗灰茶							100	砂は細～粗砂主体。深度方向に粒度は粗くなる。シルトの粘性は低く，φ0.2～5cm程度の亜角礫を含む。φ7.5～20cm程度の硬質な花崗岩質の玉石を含む。	
3												100		
4												100	GL-3.00～4.60m間では、玉石や礫の割合は減少する。	6/1 3.40
5												100	GL-5.00～5.50m間では，細粒分を多く含む。	
6	242.76	6.00										100	砂は細～粗砂を主体とする。シルトの粘性は低く，φ0.5～5cm程度の亜角礫を含む。φ10～35cm程度の硬質な花崗岩質の玉石を含む。	6/2 6.10 / 6/3 6.60
7				玉石礫混じりシルト質砂	暗灰茶							100		
8												100	GL-8.00～10.00m間では，玉石の割合が減少する。	
9												100		
10	238.76	10.00		花崗岩	褐灰	w3	h3	C	Ⅲ	c	CL	14[14] 100	全体的に風化を受けているが，岩組織は明瞭で硬質である。CL級。ハンマーの軽打で鈍い金属音がする。コア肌は荒く，斜めに亀裂が発達している。	
11												11[21] 100		
12	236.76	12.00				w4	h4	D	Ⅳ		D		11.90～12.00m間で幅1cm程度の粘土を挟む。	
13														
14														
15														
16														
17														

標準貫入試験

深度－N値図

N値	深度	打撃ごとの貫入量	50回の貫入量	自沈時の貫入量
50以上	1.00	貫入不能		
4	2.15 / 2.45	4 / 300		
13	3.15 / 3.45	13 / 300		
3	4.15 / 4.50	3 / 350		
4	5.15 / 5.50	4 / 350		
20	6.15 / 6.45	20 / 300		
50以上	7.00	貫入不能		
10	8.15 / 8.45	10 / 300		
13	9.15 / 9.45	13 / 300		
50以上	10.00	貫入不能		
50以上	11.00	貫入不能		
50以上	12.00	貫入不能		

原位置試験	室内試験	削孔月日	削孔速度(cm/h)	孔径・孔壁保護	コアチューブ・ビット	給圧(MPa)	回転数(rpm)	送水圧(MPa)	削水・送水量(L/min)	排水量(L/min)
		5/31	50.00	66/ケーシング	打込み打込みシルト	0	0	0	W1/0	0
						150	300	0	W2/3	2
					φ打込み打込みシルト	0	0	0	W1/0	0
			38.00			200	300	0	W2/3	2
		6/1			W/D	300	300	0	W2/3	0
			63.00		打込み打込みシルト	0	0	0	W1/0	0
		6/2		66	打込みシルト	0	300	0	W2/3	3
					W/D	100	300	1	W2/3	3